

(関係資料集) これからの学びに対応した学科・課程のあり方

<県関係>

1. 三重県の県立高等学校の教育課程による分類（令和2年4月入学生） p 1
2. 三重県の県立高等学校の学科の移り変わり p 2
3. 普通科への特色あるコースの設置状況…9校10コース（令和2年度募集） p 4
4. 三重県における総合学科について（令和2年度募集） p 5

<国関係>

5. 高等学校の学校数（学科別・推移） p 6
6. 高校生の卒業後の進路状況（学科別） p 7
7. 定時制課程の生徒の就業状況等 p 8
8. 通信制課程の生徒の就業状況等 p 9
9. 高等学校通信制課程の概要 p 10
10. 主として専門学科に開設される教科・科目 p 11
11. 新たな学科で取り組む教育の特色（イメージ） p 13

三重県の県立高等学校の教育課程による分類 【令和2年4月入学生】

全日制課程		定時制課程	
普通科	コース制	桑名、桑名西、桑名北、川越、四日市、四日市南、四日市西、朝明、四日市四郷、菰野、神戸、白子、石薬師、稲生、亀山、津、津西【単】、津東【単】、久居【単】、白山、松阪、相可【単】、宇治山田、伊勢、南伊勢(南勢、度会校舎)、志摩、上野、名張青峰【単】、尾鷲【単】、木本、紀南【単】	桑名、北星【単】、飯野【単】、松阪工業【単】、伊勢まなび(昼間部)【単】、上野、名張【単】、尾鷲【単】、木本【単】
	農業	四日市(国際科学)、四日市南(数理科学)、四日市西(比文・歴史、数理情報)、四日市四郷(スポーツ科学)、白子(文化教養)、久居(スポーツ科学)【単】、伊勢(国際科学)、名張青峰(文理探究)【単】、尾鷲(プログレッソ)【単】	北星(情報ビジネス)【単】、四日市工業【単】、伊勢まなび(夜間部:ものづくり工学)【単】
	工業	四日市農芸、久居農林、相可、明野、伊賀白鳳(生物資源・フードシステム)【単】	みえ夢学園【単】
	商業	桑名工業、四日市工業、四日市中央工業、津工業、松阪工業、伊勢工業、伊賀白鳳(機械・電子機械・建築デザイン)【単】、尾鷲(システム工学)【単】	
	水産	四日市商業、津商業、白山(情報コミュニケーション)、宇治山田商業、松阪商業【単】、伊賀白鳳(経営)【単】、尾鷲(情報ビジネス)【単】	
	家庭	水産(海洋・機関、水産資源)	
	看護	四日市農芸(生活文化)、白子(生活創造)、亀山(総合生活)、久居農林(生活デザイン)、相可(食物調理)、明野(生活教養)	
	情報	桑名(衛生看護)	
	福祉	亀山(システムメディア)	
	その他	朝明(ふくし)、明野(福祉)、伊賀白鳳(ヒューマンサービス)【単】	
総合学科	総合学科	桑名(理数)、川越(国際文理)、神戸(理数)、稲生(体育)、飯野(英語コミュニケーション・応用デザイン)、津西(国際科学)【単】、松阪(理数)、松阪商業(国際教養)【単】、上野(理数)	北星【単】、松阪【単】
	総合学科	いなべ総合学園、飯南、昴学園、鳥羽、あけぼの学園、名張、木本【すべて単位制】	

※【単】は単位制

三重県の県立高等学校における学科の移り変わり

年度	学科名	学級数	摘 要
平成 元	材料技術科	1	◎桑名工業高校金属工業科を改編
	セラミック科	1	◎四日市工業高校窯業科を改編
	生活科学科	2	◎松阪高校家政科を改編
2	電子機械科	1	★四日市工業高校
	国際情報科	2	★松阪商業高校
	情報処理科	1	★宇治山田商業高校
	国際科	1	★宇治山田商業高校
	海洋科	1	◎水産高校漁業科を改編
3	会計科	1	★名張高校
	環境造園科	1	◎四日市農芸高校造園土木科を改編
	繊維デザイン科	1	◎松阪工業高校繊維工学科を改編
4	国際経済科	3	◎松阪商業高校商業科を改編
5	国際関係科	1	★四日市商業高校
	福祉科	1	★上野商業高校
	生活文化科	2	◎四日市農芸高校家政科を改編
	食物教養科	1	◎津東高校家政科を改編
	生物科学科	1	◎上野農業高校農業園芸科を改編
	環境土木科	1	◎上野農業高校農業土木科を改編
	工業技術科	1	◎伊勢実業高校機械科及び電気科を改編
	情報オフィス科	2	◎亀山高校商業科を改編
総合生活科	2	◎亀山高校家政科及び保育科を改編	
生産経済科	1	◎相可高校農業科を改編	
食物調理科	1	◎相可高校家政科を改編	
総合技術科	1	◎荻原高校普通科及び土木科を改編	
生活教養科	2	◎明野高校家政科を改編	
福祉科	1	◎明野高校保育科を改編	
総合学科	5	★木本高校	
7	情報ビジネス科	2	◎名張高校商業科を改編
	流通システム科	1	◎四日市農芸高校農業科を改編
	緑化システム科	1	◎四日市農芸高校園芸科を改編
	生活デザイン科	2	◎久居農林高校家政科を改編
	生産技術科	1	◎明野高校農園科を改編
	食品科学科	1	◎明野高校農芸化学科を改編
	総合学科	2	★昴学園高校(荻原高校を廃止)
	電子機械科	1	★上野工業高校
	電気・電子科	1	◎尾鷲工業高校電気科と電子科を統合
	8	食品科学科	1
生活国際科		1	◎白子高校家政科を改編
生活デザイン科		1	◎名張高校家政科を改編
水産製造・増殖科		1	◎水産高校水産製造科と水産増殖科を統合
機械設備システム科		1	◎尾鷲工業高校機械科、電気・電子科、工業化学科を一体的に改編
電気情報システム科		1	
環境システム科		1	
9	設備システム科	1	★四日市中央工業
	生物生産科	1	◎久居農林高校農業科、園芸科、林業科、畜産科、農業土木科、農業機械科を一体的に改編
	生物資源科	1	
	環境情報科	1	
	環境土木科	1	
	総合学科	2	★みえ夢学園高校
	人文科	1	★上野商業高校(平成14年度普通科設置により募集停止)
10	健康生活科	1	◎上野商業高校家政科を改編
	環境・電気情報システム科	1	◎尾鷲工業高校の環境システム科と電気情報システム科を統合して改編
	総合学科	2	★あけぼの学園高校
11	総合学科	3	★飯南高校
	英語コミュニケーション科	2	◎飯野高校英語科を改編
12	国際科学科	2	★津西高校
	電気情報システム科	1	◎尾鷲工業高校環境・電気情報システム科を改編

13	国際会計科 ビジネス科 情報システム科 システム工学科 総合学科	1 1 1 1 8	} ◎津商業高校商業科を改編 ◎津商業高校情報処理科を改編 ★尾鷲高校 ★いなべ総合学園高校
14	総合学科 情報ビジネス科	6 1	★名張高校 ◎尾鷲高校商業科を改編
15	生産科学科 園芸科学科 情報ビジネス科 情報システム科	1 1 4 1	◎四日市農芸高校流通システム科を改編 ◎四日市農芸高校緑化システム科を改編 } ◎松阪商業高校国際経済科、国際情報科を一体として改編
16	システムメディア科 ものづくり工学科	2 1	★亀山高校情報オフィス科 ★伊勢まなび高校
17	物質工学科 生活創造科 住環境工学科 情報ビジネス科 総合学科	1 1 1 1 4	◎四日市工業高校工業化学科とセラミック科を統合して改編 ◎白子高校生活国際科を改編 ◎上野工業高校建築科とインテリア科を統合して改編 ◎上野商業高校商業科と情報経済科を統合して改編 ★鳥羽高校
18	建設工学科 情報コミュニケーション科 食農科学科 景観園芸科	1 1 1 1	◎津工業高校土木科と建築科を統合して改編 ◎白山高校商業科を改編 ◎上野農業高校生物科学科と環境土木科と食品科学科を統合 ◎上野農業高校生物科学科と環境土木科と食品科学科を統合
19	都市工学科	1	◎四日市中央工業高校土木科を改編
20	電子機械科	1	◎上野工業高校電子機械科と電気科を統合して改編
21	機械科 電子機械科 工芸デザイン科 生物資源科 フードシステム科 経営科 ヒューマンサービス科 理数科 環境創造科 総合学科(夜間)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ☆伊賀白鳳高校に新設 ★上野高校 ◎相可高校農業土木科を改編 ◎みえ夢学園高校普通科(夜間)を改編
22	(新設・改編なし)		
23	衛生看護科 衛生看護専攻科 機械交通工学科 住システム工学科	1 1 1 1	★桑名高校本校に新設 ★桑名高校本校に新設 } ◎四日市工業高校(定)工業技術科を改編
24	国際文理科	2	◎川越高校英語科を改編
25	ふくし科 情報マネジメント科	1 2	★朝明高校 ◎四日市商業高校情報処理科を改編
26	(新設・改編なし)		
27	生産科学科 流通科学科 海洋・機関科 水産資源科	1 1 1 1	◎明野高校生産技術科を改編 ◎明野高校経済科を改編 ◎水産高校海洋科と機関科を統合して改編 ◎水産高校水産製造・増殖科を改編
28	普通科・文理探究コース 普通科	1 7	☆名張青峰高校に新設 ☆名張青峰高校に新設
29	(新設・改編なし)		
30	ものづくり創造専攻科	1	★四日市工業高等学校に新設
31	建築デザイン科	1	◎伊賀白鳳高等学校工芸デザイン科を改編

(注) ☆は新設校に設置、★は既設校に設置、◎は学科の改編

普通科への特色あるコースの設置状況

※普通科にコースを設置している学校・・・9校10コース(令和2年度募集現在)

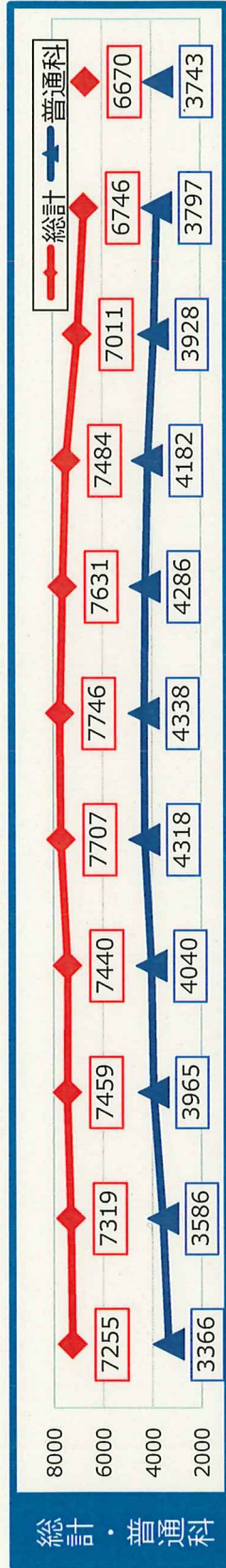
学校名	コース名	概要
四日市	国際科学	生徒一人ひとりの希望する進路実現に向けて、1年生から組織だった指導が行われており、生徒の高い意欲をさらに伸ばすために密度の濃い指導が行われている。(2クラス)
四日市南	数理科学	1年生からより密度の濃い学習指導が行われている。「数理」というコース名であるが、幅広い選択科目により文系学部へも対応している。(2クラス)
四日市四郷	スポーツ科学	体育や体験活動等を通して、運動の実践と理論との一体化を図るとともに、自然に親しむことができる資質や能力を身につけるコース(1クラス)
四日市西	数理情報	理系の進学コースで、国公立大学、難関私大への進学に力を入れている。週1回の7限授業を実施。医療看護・生物資源系型、国公立・私立理学工学系型に細分化し生徒個々の進路実現を目指す。英語・数学は習熟度別の少人数講座を展開している。(1クラス)
四日市西	比較文化・歴史	文系の進学コースで、国公立大学、難関私大への進学に力を入れている。週1回の7限授業を実施。私立文系型、国公立文系型に細分化し生徒個々の進路実現を目指す。英語・数学は習熟度別の少人数講座を展開している。(1クラス)
白子	文化教養	管楽器・弦楽器(コントラバス)・打楽器を専門的に学ぶ。全国でも珍しい授業内容(吹奏楽・演奏研究・音感身体表現・舞台芸術・音楽総合理論・音楽実践・重奏・室内楽)。音楽系大学や文系大学等への進学や就職など幅広く対応(1クラス)
久居	スポーツ科学	体育大学への進学を目標とする人や、将来にわたりスポーツにかかわり、活躍できる人材育成を目標に設置されたコース。水泳やスキーなどの野外実習もあり、幅広く運動能力を高めることができる。(1クラス)
伊勢	国際科学	明確な進路意識を持つ生徒が、互いに切磋琢磨しながら学力を伸ばすために設置したコースで、文系にも理系にも対応。授業は「より深く、より広く」、少人数できめ細かい指導を実施。(1クラス)
尾鷲	プログレッシブ	国公立大学・難関私立大学の入試合格を目標とした授業とカリキュラムを実施。平日や夏季休暇中の進学補習に加えて、地域の活性化を考える「まちいく」に取り組んでおり、各種機関と連携し、地域への理解を深めるとともに、地方創生に向けた取組を議論し発表する中で、課題解決能力やプレゼンテーション能力も磨いている。(1クラス)
名張青峰	文理探究	国公立大学(文系・理系)や難関私立大学への進学に必要な学力を身につけます。そのために進学補習や個別対応を細やかに実施します。学習の意義・本質を探って見極めようとする態度を養う。(1クラス)

三重県における総合学科について

令和2年度募集

	学校名 (地域名) 〔設置年度〕 (クラス数)※R2年度1学年	系列数	系列名	特長	
	クラス数の変化				
大規模	いなべ総合学園 (北勢) 〔H13〕 〈8〉	8	人文社会 国際理解 情報ビジネス スポーツマネージメント 生活環境 社会福祉 自然科学 デザイン	県内初の大規模総合学科	
	名張 (伊賀) 〔H14〕 〈4〉		人文 生活デザイン 科学 芸術メディア スポーツ 商業	バランスのとれた総合学科 H17～H27〈5〉 H28〈6〉 H29～〈5〉	
	木本 (牟婁) 〔H6〕 〈1〉		4	情報 家庭 スポーツ スタンダード	全国初の総合学科 ※H6～〈5〉 H19～〈4〉 H25〈3〉 H26～〈2〉
小規模	鳥羽 (南勢) 〔H17〕 〈2〉	4	観光ビジネス スポーツ健康 総合福祉 文理進学	地域と密着した総合学科 ※H17～〈4〉、H25～H27〈3〉 H28～〈2〉	
	昂学園 (松阪) 〔H7〕 〈2〉		5	国際交流 環境技術 美術工芸 生活福祉 総合スポーツ	全国初で唯一の全寮制総合学科
	あけぼの学園 (伊賀) 〔H10〕 〈2〉	4	健康福祉 美容服飾 製菓調理 情報教養	全国でも珍しい特色ある系列をもつ総合学科	
	飯南 (松阪) 〔H11〕 〈2〉		4	郷土・環境 介護福祉 コンピュータ 総合進学	全国初連携型中高一貫教育 ※H11～H13〈3〉
	定時制	みえ夢学園 (中勢) 〔H9〕 〔H21〕夜間 〈1〉:午前 〈1〉:午後 〈1〉:夜間	3	社会福祉 服飾デザイン 国際経営	全国初の昼間部定時制総合学科
			3	福祉サービス デザイン・美術 ビジネス情報	H19～ 昼間定時制総合学科
			3	ビジネスサービス デザイン・工芸 文化教養	H21～H22 夜間総合学科2クラス H23～ 夜間総合学科1クラス

高等学校の学校数（学科別・推移）

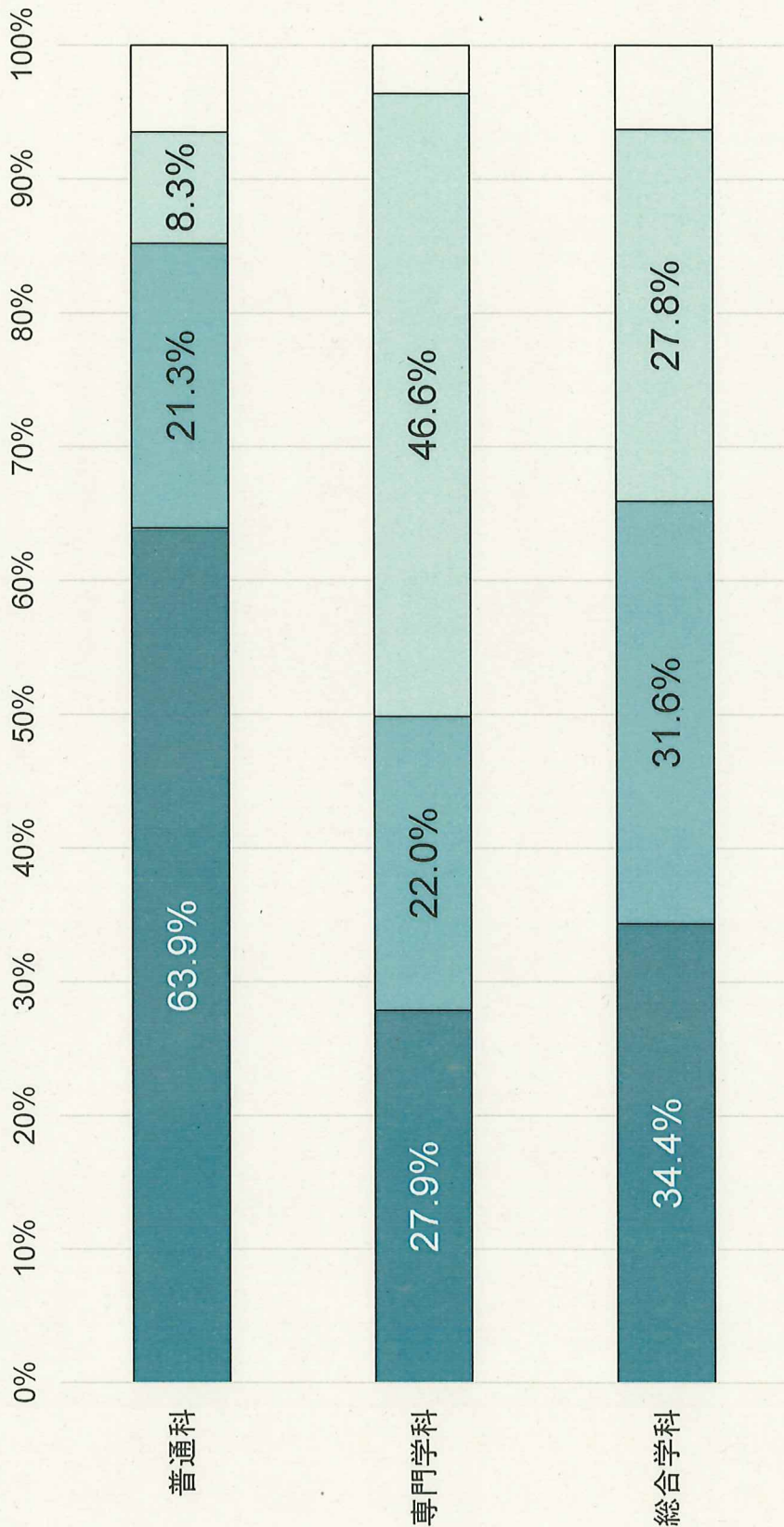


※全日制・定時制課程を置く学校数の計。
 ※一つの学校が2以上の学科を持つ場合は、それぞれの学科について、重複して計上。
 ※「その他」の学科は、専門学科のうち農業、家庭、福祉、看護、水産、情報に関する学科以外の学科（理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係など）の合計。

（出典）文部科学省「学校基本統計」

高校生の卒業後の進路状況（普通科・専門学科・総合学科別）

- 普通科の卒業後の進路は、大学等への進学が63.9%で最多。
- 専門学科の卒業後の進路は、就職が46.6%で最多。
- 総合学科の卒業後の進路は、大学等、専修学校、就職が約3割とほぼ同数。



※大学等…大学等進学者

※専修学校等…専修学（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）入学者、公共職業能力開発施設等入学者

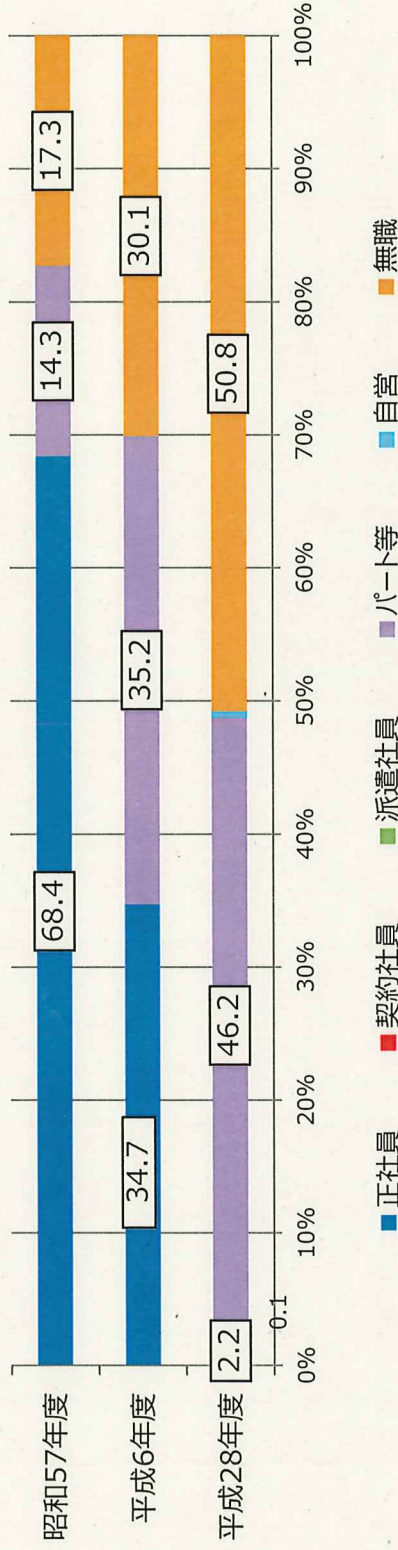
※就職…正規の職員等（正規の職員等でない者を除く）

■大学等 ■ 専修学校等 □ 就職 □ その他

（出典）文部科学省 令和元年度「学校基本統計」

定時制課程の生徒の就業状況等

定時制高校に在籍する生徒の就業状況の変化

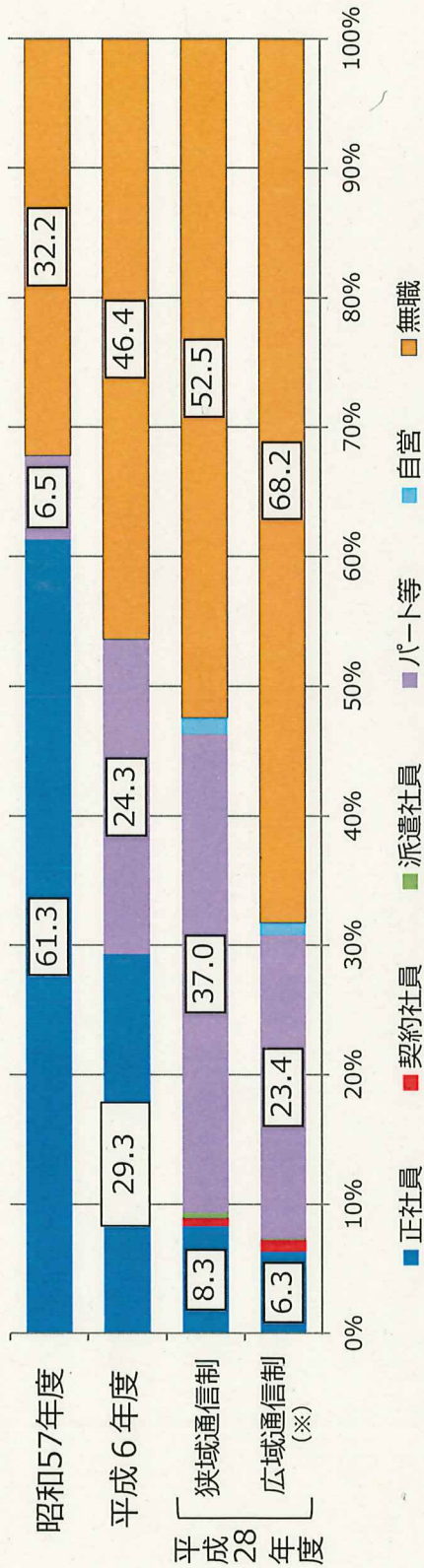


定時制高校に在籍する生徒の実態等

	定時制
小・中学校及び前籍校における不登校経験がある生徒	39.1%
外国とつながりがある（外国籍・日本語を母語としない）生徒	6.6%
ひとり親家庭の生徒	36.9%
非行経験（刑法犯罪等）を有する生徒	7.7%
特別な支援を必要とする生徒	20.1%
心療内科等に通院歴のある生徒	9.2%

通信制課程の生徒の就業状況等

通信制高校に在籍する生徒の就業状況の変化



通信制高校に在籍する生徒の実態等

	狭域通信制	広域通信制(※)
小・中学校及び前籍校における不登校経験がある生徒	48.9%	66.7%
外国とつながりがある（外国籍・日本語を母語としない）生徒	2.8%	2.4%
ひとり親家庭の生徒	26.9%	18.7%
非行経験（刑法犯罪等）を有する生徒	2.1%	4.1%
特別な支援を必要とする生徒	11.8%	3.0%
心療内科等に通院歴のある生徒	11.0%	4.8%

(※) 広域通信制とは3以上の都道府県において生徒募集を行うものを指す。

(出典) 「定時制・通信制高等学校における教育の質の確保のための調査研究」報告書（平成29年度文部科学省委託事業）

高等学校通信制課程の概要

- **高等学校通信制課程は、勤労青年に高等学校教育の機会を提供するものとして戦後に制度化され、教室授業を中心とする全日制課程・定時制課程とは異なり、通信手段を主体とし、生徒が自宅で自学自習することとして、添削指導・面接指導・試験の方法により教育を実施している。**また、これらに加えて多様なメディアを利用した指導を行うことができる。
- 近年では、学習時間や時期、方法等を自ら選択して自分のペースで学ぶことができる**通信教育ならではの特長を生かして、勤労青年のみならず、スタートラインも目指すゴールも異なる多様な生徒に対して教育機会を提供している。**

通信教育の方法

面接指導 (スクーリング)

教師から生徒への対面指導、生徒同士の関わり合い等を通じて、個々の生徒のもつ学習上の課題を考慮した個人差に応じた指導を実施

添削指導

生徒が提出するレポートを教師が添削し、生徒に返送することにより指導を実施



試験

添削指導・面接指導等による指導を踏まえ、個々の生徒の学習状況等を評価

多様なメディアを利用した指導

ラジオ・テレビ放送やインターネット等を利用して学習し、報告課題の作成等を通じて指導を実施

教育課程の特例

(※ 高等学校学習指導要領第1章第2款5)

- ・ 各教科・科目の添削指導の回数、面接指導の単位時間の標準は、全日制課程・定時制課程とは異なり、下表のとおり定められている。
- ・ 多様なメディアを利用して行う学習を計画的かつ継続的に取り入れて指導を行った場合には、面接指導等の時間数のうち10分の6以内の時間数を免除することができる（生徒の実態等を考慮して特に必要がある場合は、複数のメディアを利用することにより、合わせて10分の8以内の時間数を免除することができる）。

各教科・科目等	添削指導 (回)	面接指導 (単位時間)
国語、地理歴史、公民及び数学に属する科目	3	1
理科に属する科目	3	4
保健体育に属する科目のうち「体育」	1	5
保健体育に属する科目のうち「保健」	3	1
芸術及び外国語に属する科目	3	4
家庭及び情報に属する科目並びに専門教科・科目	各教科・科目の必要に応じて2～3	各教科・科目の必要に応じて2～8

(※) 学校設定教科に関する科目のうち専門教科・科目以外のもの、理数に属する科目及び総合的な探究の時間の添削指導の回数及び面接指導の単位時間数は、1単位につき、それぞれ1回以上及び1単位時間以上確保した上で、各学校で設定。

(※) 特別活動は、ホームルーム活動を含めて、卒業までに30単位時間以上指導。

主として専門学科に開設される教科・科目

新高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）

教科	科目
農業	<p>農業と環境，課題研究，総合実習，農業と情報，作物，野菜，果樹，草花，畜産，栽培と環境，飼育と環境，農業経営，農業機械，植物バイオテクノロジー，食品製造，食品微生物，食品流通，森林科学，森林経営，林産物利用，農業土木設計，農業土木施工，水循環，造園計画，造園施工管理，造園植栽，測量，生物活用，地域資源活用</p>
工業	<p>工業技術基礎，課題研究，実習，製図，工業情報数理，工業材料技術，工業技術英語，工業管理技術，工業環境技術，機械工作，機械設計，原動機，電子機械，生産技術，自動車工学，自動車整備，船舶工学，電気回路，電気機器，電力技術，電子技術，電子回路，電子計測制御，通信技術，プログラミング技術，ハードウェア技術，ソフトウェア技術，コンピュータシステム技術，建築構造，建築計画，建築構造設計，建築施工，建築法規，設備計画，空気調和設備，衛生・防災設備，測量，土木基盤力学，土木構造設計，土木施工，社会基盤工学，工業化学，化学工学，地球環境化学，材料製造技術，材料工学，材料加工，セラミック化学，セラミック工業，繊維製品，繊維・染色技術，染織デザイン，インテリア計画，インテリア装備，インテリアエレメント生産，デザイン実践，デザイン材料，デザイン史</p>
商業	<p>ビジネス基礎，課題研究，総合実践，総合実践，ビジネス・コミュニケーション，マーケティング，商品開発と流通，観光ビジネス，ビジネス・マネジメント，グローバル経済，ビジネス法規，簿記，財務会計Ⅰ，財務会計Ⅱ，原価計算，管理会計，情報処理，ソフトウェア活用，プログラミング，ネットワーク活用，ネットワーク管理</p>
水産	<p>水産海洋基礎，課題研究，総合実習，海洋情報技術，水産海洋科学，漁業，航海・計器，船舶運用法，船用機関，機械設計工作，電気理論，移動体通信工学，海洋通信技術，資源増殖，海洋生物，海洋環境，小型船舶，食品製造，食品管理，水産流通，ダイビング，マリンスポーツ</p>

家庭	生活産業基礎, 課題研究, 生活産業情報, 消費生活, 保育基礎, 保育実践, 生活と福祉, 住生活デザイン, 服飾文化, ファッション造形基礎, ファッション造形, ファッションデザイン, 服飾手芸, フードデザイン, 食文化, 調理, 栄養, 食品, 食品衛生, 公衆衛生, 総合調理実習
看護	基礎看護, 人体の構造と機能, 疾病の成り立ちと回復の促進, 健康支援と社会保障制度, 成人看護, 老年看護, 小児看護, 母性看護, 精神看護, 在宅看護, 看護の統合と実践, 看護臨地実習, 看護情報
情報	情報産業と社会, 課題研究, 情報の表現と管理, 情報テクノロジー, 情報セキュリティ, 情報システムのプログラミング, ネットワークシステム, データベース, 情報デザイン, コンテンツの制作と発信, メディアとサービス, 情報実習
福祉	社会福祉基礎, 介護福祉基礎, コミュニケーション技術, 生活支援技術, 介護過程, 介護総合演習, 介護実習, ことからたの理解, 福祉情報
理数	理数数学 I, 理数数学 II, 理数数学特論, 理数物理, 理数化学, 理数生物, 理数地学
体育	スポーツ概論, スポーツ I, スポーツ II, スポーツ III, スポーツ IV, スポーツ V, スポーツ VI, スポーツ総合演習
音楽	音楽理論, 音楽史, 演奏研究, ソルフェージュ, 声楽, 器楽, 作曲, 鑑賞研究
美術	美術概論, 美術史, 鑑賞研究, 素描, 構成, 絵画, 版画, 彫刻, ビジュアルデザイン, クラフトデザイン, 情報メディアデザイン, 映像表現, 環境造形
英語	総合英語 I, 総合英語 II, 総合英語 III, デイバート・ディスカッション I, デイバート・ディスカッション II, イッセイライティング I, イッセイライティング II

新たな学日で取り組む教育の特色（イメージ）

新しい時代の高等学校教育の在り方ワーキンググループ（第13回）資料より

総合的な探究の時間

・スクール・ミッション及びスクール・ポリシーを踏まえ、新たな学日において着目する社会的課題を踏まえた総合的な探究の時間の目標・内容を設定

・各学日において、目標を実現するにふさわしい探究課題を設定。「学際的な学日に重点的に取り組む学日」は複合的かつ分野横断的で、地域社会・国家・国際社会という枠組みも超えるようなボーダレスな課題に、「地域社会に関する学日に重点的に取り組む学日」は地域社会の様々な課題と魅力に着目し、探究の過程を通して資質・能力を育成

・各教科・科目等や社会的課題に対応した学校設定教科・科目の特質に応じた「見方・考え方を総合・統合しながら、「探究の見方・考え方」として働かせる

新たな学日の教育課題に対応した学校設定教科・科目

・「学際的な学日に重点的に取り組む学日」では、スクール・ミッションとスクール・ポリシーに基づき着目する社会的課題に関連した新たな学問領域における最新の学術的知見等に関する系統的な知識及び技能等に基づき、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させて、当該社会的課題の分析や解決に資する統合的な学問分野に関する「見方・考え方」を鍛えていく最先端の学びを実現

・「地域社会に関する学びに重点的に取り組む学日」では、スクール・ミッションとスクール・ポリシーに基づき着目する地域社会の課題や魅力に関する知見を基にして、地域社会における課題や魅力の発見・課題解決に資する知識及び技能を身に付け、思考力、判断力、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させて、地域社会の持続的な発展や価値の創出に資する学問分野に関する「見方・考え方」を鍛えていく実践的な学びを実現

スクール・ポリシーに基づくカリキュラム・マネジメントを通じた教育活動の展開

各教科・科目での学び

各学校のスクール・ミッション、スクール・ポリシー